令和2年度~令和3年度(2年間)

事 当該箇所は、余市町北部の日本海沿岸に位置し、平成31年2月に融雪等に伴う斜面崩壊が発生し、 直下の船小屋を損壊する等の被害が発生した箇所である。 当該斜面は、風化岩が堆積した崖錐地形であり、崩壊斜面上部には不安定土砂が堆積していること から、今後の降雨や凍結・融解により再び崩壊が発生し、直下の漁港施設等に被害を与える恐れがあ

事業計画期間

る。 このため、当該事業の実施により崩壊を防止し、直下施設の保全を図るため計画したものである。

事業実施地区名 (都道府県名)	白岩 (しらいわ) (北海道)
事業実施主体	北海道森林管理局 石狩森林管理署



主な事業内容	山腹工 0.73ha
主な保全対象	漁港施設 1箇所、漁船 4隻、漁家 1戸
総事業費	235,000千円

位置図 縮尺 1:50,000

復旧治山(国有林)



平成30年度~令和2年度(3年間)

事 当該箇所は、芦別市野花南町に位置し、国道38号線沿いの山腹斜面に発生した崩壊地で、当該斜面 業 を横切る作業道の上下の地山が崩壊しており、崩壊斜面及び下部には崩壊土砂と押し出された倒木が 単積している。

今後の降雨等による土砂災害の防止と水源かん養機能の向上を目的とし、崩壊斜面の早期復旧及び安定を図るため山腹工による計画を行ったが、工事着手後の大型低気圧による降雨等の影響で既崩壊地の斜面が更に崩壊を起こした為、事業範囲について見直しをせざるを得なくなった事により、追加で測量設計を行った結果、事業範囲とそれに伴う総事業費が拡大した為にB/Cの確認が必要となった。

事業計画期間

。 このことにより、平成29年に行った評価について再評価するものである。

事業実施地区名 (都道府県名)	野花南地区 (のかなんちく) (北海道)
事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署



主な事業内容	山腹工 0.50ha
主な保全対象	国道 150m
総事業費	224,000千円

復旧治山(国有林)

事業名

位置図 | 縮尺 1:50,000



令和2年度(1年間)

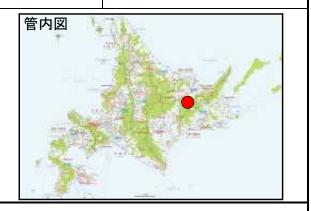
当該事業により今後の地震、豪雨、融雪などによる大規模な崩落を予防し直下の人家等の保全や住民の人命を守ることを目的に計画したものである。

事業計画期間

主な事業内容	山腹工 0.29ha
主な保全対象	人家 7戸、町道 130m
総事業費	190,000千円

事業実施地区名 (都道府県名) 本別町朝日町 (ほんべつちょうあさひまち) (北海道)

「業実施主体 北海道森林管理局 十勝東部森林管理署



位置図 縮尺 1:50,000

予防治山(国有林)



地 区 概 要 表

事業名	1	复旧治山(国有林)	事業計画期間	令和2年度~令和5年度(4年間)	事業実施地区名 (都道府県名)	奥尻地区 (おくしりちく)
目的	宅地や道道、 長年にわた 頃倒や表層の	港が存在する地区である。 り海からの強風や近年頻発す	る豪雨等により 後の降雨等によ	が連続しており、直下に保全対象である住 、住宅地の背後に当たる山腹斜面は立木の って表土を伴い下流に崩落する危険がある ある。	事業実施主体	(北海道) 北海道森林管理局 檜山森林管理署
					管内図	
主な	:事業内容	山腹工1.00ha				
主な	:保全対象	人家20戸、事務所2棟、道道	 <u> </u>			ear-ear
総	事 業 費	350,000千円				

位置図 縮尺 1:50,000



令和2年度~令和4年度(3年間)

事 当該箇所は、茅部郡森町の姫川地区にある渓流で、平成25年度の豪雨に伴う山腹崩壊及び渓岸侵食業 に伴う不安定土砂が直下に姫川頭首工がある尾白内川へ流入した。未だ渓流内にも土砂が大量に堆積 している。

このまま放置した場合、山腹崩壊の拡大及び渓流内の不安定土砂の流出により、下流に被害を与える恐れがある。

事業計画期間

このため、当該事業により崩壊地の拡大防止及び渓流内の不安定土砂の流出を抑制し、下流域の保全を図るため計画したものである。

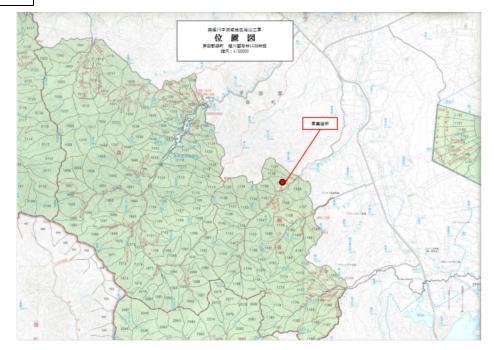
事業実施地区名 (都道府県名)	森姫川地区 (もりひめかわちく) (北海道)
事業実施主体	北海道森林管理局 渡島森林管理署



主な事業内容渓間工 6 基主な保全対象姫川頭首工、人家 5 戸、町道300m総 事 業 費110,000千円

位置図 | 縮尺 1:50,000

復旧治山(国有林)



富士見地区その5

地区概要表

平成30年度~令和3年度(4年間)

事 当該箇所は、平成28年8月の台風の襲来により17日 (24時間雨量135mm (観測所: 留辺蘂)、20日11 業 7.5mm (同観測所)の豪雨により林地崩壊が発生し、倒木や崩壊土砂とともに国道が通行不能となっ 目 たとともに、下流の林道起点へ土砂が流出し決壊した箇所である。

平成28年の災害関連緊急事業を経て、平成30年からは当該事業において災害復旧の概成とともに森林の造成による崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流域の国道等の保全を図るため計画したが、同年9月6日未明に発生した「平成30年北海道胆振東部地震」の際に、新たに崩壊が発生した事による施工箇所拡大に伴った事業費等の拡大及び事業期間延長の為にB/Cの確認が必要となった。このことにより、平成29年に行った評価について再評価をするものである。

事業計画期間

都道府県名)	(ふじみちくそのご) (北海道)	
事業実施主体	北海道森林管理局 網走中部森林管理署	
告 内図		

事業実施地区名

主な事業内容	山腹工 0.87ha
主な保全対象	国道 180m
総事業費	367, 580千円

管内図

位置図 縮尺 1:50,000

復旧治山(国有林)

